

## 情報公開文書

京大病院で治療を受けられた患者様、患者様の過去の情報を用いて下記の研究を行います。

1. 研究の名称 日本人脊椎の形態評価およびインプラント埋植後の経時変化に関する研究
2. 研究の目的 本研究の目的は、日本人の脊椎の形態形状の計測及びインプラント埋植後の経時変化を評価することです。その中でも、特に疾患数の多い頸椎及び腰仙椎に関して臨床症状と画像の評価を行い、既存インプラントの安全性や有効性の検証を行います。また今後の展望として、日本人の脊椎形態に応じた新たなインプラント規格作成の足掛かりとなる解剖学的情報を提供し、より安全かつ有効な脊椎インプラントの作成を目指します。
3. 研究内容の概要 京大病院で撮影されたレントゲン・CT・MRI のデータを画像解析ソフトを用いて解析し、年齢・性別などで分類した群での正常な脊椎の形状を計測します。また過去に当院で脊椎手術を受けられ、インプラントが埋植されている患者様の画像データを解析することで、インプラント埋植による脊椎形状の変化を画像解析します。また得られたデータからモデル骨を作製し、さらに三次元的に解析します。
4. 研究期間 倫理審査承認日から4年間とします。
5. 倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けています。
6. 研究機関の名称・研究責任者の氏名  
研究代表者・藤林俊介：京都大学大学院医学研究科 運動器機能再建学講座・特定教授
7. 試料・情報の利用目的・利用方法  
2014年4月1日から2019年3月31日の間に、京大病院にて施行したレントゲン、CT、MRI 検査結果を対象とします。手術成績や画像データを解析し、治療法の有効性を評価します。得られた成果は、国内外の学術集会・学術雑誌などで公表します。その際にも、ご提供いただいた方の個人情報が明らかになることはありません。
8. 利用または提供する試料・情報の項目  
臨床症状、レントゲンやMRIなどの画像データ
9. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名と名称  
藤林俊介：京都大学大学院医学研究科 運動器機能再建学講座・特定教授
10. この研究実施については京都大学整形外科のホームページ上に公表し、研究の参加拒否について相談窓口の申し出により、研究対象からは除外いたします。
11. 研究対象者及びその関係者からの求めや相談等への対応方法  
京都大学医学部附属病院 相談支援センター  
(Tel) 075-751-4748 (E-mail) [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)

京都大学大学院医学研究科・運動器機能再建学講座 藤林 俊介  
(住所) 京都市左京区聖護院川原町 54  
(電話) 075-751-3666